

(2面からつづく)  
事務が繁雑になるが、一人でも多くの中学生に参加して欲しく、2校の3生徒に応募承諾の連絡をした。

開催への思い

平成23年に「キッズ医療ワークショップ」が横浜で開催したという情報を得て、私達の街の子供達がこのような体験が出来れば、どんなにか素晴らしいことかと私のHPに記し

たのが平成24年5月のことであった。その思いが実現、平成28年11月6日(日)、北見赤十字病院で「外科手術体験 ブラック・ジャックセミナー」を初めて開催した。

私の夢は外科医になることに決まりました。私が将来外科医になつたら、患者さんの命を何より大切に、外科医になりたいです。そして手術の腕も一流で、全身を診ることの出来る医師になり、いずれば、何事も患者



ブース4 整形外科体験(脊椎固定手術)

NHKのテレビのインタビューに答える



さん優先の病院を作りたいです」とブラック・ジャックセミナー体験記に綴っている。

大都市や医科大学の有る地域では医師数は充たされている。また中核病院では医師不足が続いている。また中核病院では医師の残業の長時間化が課題で、ここにも医師不足が存在する。

市内の中学生に最新の医療にふれる機会を提供し、何よりも尊い「人の命」を救う医師の仕事を経験し、一人でも多く

ブース5



心臓細胞治療体験 その説明(上) ゴーグルを装着してVR体験(下)



の中学生が、将来のオホーツクの医療を支える医師を志すきっかけになることを願っている。

今年6月、平成28年に実施したときと同じように北見赤十字病院・ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)そして北見赤十字病院の明日を考へ支援する会は2回目のブラック・ジャックセミナーを開催することで合意した。

共催各社に謝意

本セミナーに参画した共催各社のスタ



副院長から「未来の医師認定証」を参加生徒に授与

ツフは  
▽北見赤十字病院 病院長・副院長(心臓血管外科)・副院長(整形外科)・第二循環器内科部長・第二

術室看護師長・総務課長・総務係長、以上15名。  
▽ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)

札幌・仙台営業所長・ストラテジックパートナーシップグループマネージャー・エチコン事業部からデイストリクトセーイルスマネージャー外3名・DPSトラウマ事業部からデイストリクトセールスマネージャー外3名・バイオセンスウェブスター事業部から2名、以上12名。  
▽北見赤十字病院の明日を考へ支援する会

代表・副代表・副代表・会計監査・事務局長・事務局次長・理事が5名、以上11名。総勢、38名になりました。  
休日を返上して、ボランティアで参画戴き、その働きに感謝し、厚くお礼を申し上げます。有り難うございます。